

さみどり

藤枝市立瀬戸谷小学校
学校だよりNo.3小規模特認校SP
令和 6年 5月 22日

学校重点目標 : 自分から行動「わくわく」を共に創り出す

今年も小規模特認校の募集が始まります

小規模特認校制度とは、地域の文化・自然に触れる体験学習や、少人数であることを生かしたきめ細やかな学習指導を行う葉梨西北小・瀬戸谷小・朝比奈第一小の3校を「特認校」として指定し、市内の児童が居住する地域で指定された小学校以外の特認校への入学・転学を認める制度です。(藤枝市ホームページより引用)



現在、瀬戸谷小学校では6名の児童が小規模特認校の制度を利用し通学しています。児童数が増加することは瀬戸谷小学校にとってもメリットとなります。この紙面を利用し、瀬戸谷小の小規模特任校制度についての紹介をさせていただきます。

瀬戸谷小はこんな学校です

今年度の児童数は1年生12名、2年生15名、3年生11名、4年生10名、5年生7名、6年生14名の計69名です。瀬戸谷小の子供たちには学年の枠を超えて全体にあたたかな雰囲気があり、随所に優しい言動が多くみられます。また、少人数学校ならではのよさとして、個々がそれぞれの仕事、役割を担う場面が多く、体験を多く積み重ねながら責任を果たそうと取り組む機会が多いことも挙げられます。



さらに、市内でも早くから小中一貫教育に取り組んでおり、瀬戸谷中学校と連携し9年間を

見通した教育活動に力を入れています。小中学校で合同の体育祭を行ったり、高学年が週に1度中学校で授業を受けたりします。また、中学校の先生が小学校に来て理科や社会、体育、英語、音楽などの授業を教えてください。中1ギャップが少ないこともアンケート結果からわかっています。

ほかにも地域とのつながりも多く、茶摘みや田植え、いちご狩りなどの体験学習が充実しています。地域から講師を招いて講話を聴いたり、実習を行ったりすることもあります。



瀬戸谷小らしい行事を写真で紹介



左：学校園にある茶畑の茶摘み

中：1～6年生の縦割り班で瀬戸谷地区をウォークラリー

右：小中学校合同体育祭は小1から中3までみんなで盛り上がります。

左：田植えをした田んぼで稲刈り
中：音楽会で全校合唱をします。
右：長縄8の字とびは県でもトップレベルでみんなの自慢です。



小規模特認校利用された

アンケートを掲載することについて保護者様に了解をいただいています。

本校在籍児童の保護者さまアンケート

小規模特認校の希望を意識されたのはいつぐらいの時期でしたか？

- 前小学校から配布されたチラシを見てから ○1年前から
○入学前の準備の時期 ○1～2年前から

瀬戸谷小を選んでいただいた理由はなんですか？

- 小規模校であることによる学校の健全さ、穏やかにすごせること ○仲を深められること
○見学や体験授業をさせていただいて、長閑な環境で、クラスメイトや学校の雰囲気が温かく、そこに魅力を感じたから ○一番自宅から通いやすいから ○環境がいいから ○学校説明会や体験入学を通して、生徒と先生のつながりがとてもよく、全員が授業に参加している様子が楽しそうでした。体験ではクラスみんなが温かく迎え入れてくれたので安心して選びました ○少人数でのきめ細かい対応をお願いできるのではないと思ったから ○少人数で学べるから ○茶摘みやメダカの放流など「生きた経験」をたくさんできると思ったから ○自然体験の充実 ○子供自身が授業を作っていると感じたから ○きょうだいがいたこと ○空気や環境の美しさ ○クラスの子が自分の子どもにたくさん話しかけてくれたから ○入学前からの友達がいたから

実際にお子さんが瀬戸谷小に通われてよかったことはなんですか？

- 田植えやお茶摘み体験など、他の学校では体験できないことができます。その中で、地域の方たちとの温かい触れ合いがあり、子供たちの心の成長に良い影響をもたらしてくれていると感じます。 ○子供の様子に変化や気になることがあるときには、担任の先生だけでなく、他の先生方も気にかけてくださり、声かけや相談にのってくださるので、助かっていますし、ありがたいです。 ○子供が安心して学校に通えていることが、一番うれしいです。 ○子供たちが授業を作っていること。 ○市営バスが利用できること。 ○学校にマイクロバスがあり、課外活動に活用されやすいこと。 ○小中一貫教育に改めてよさを感じたこと。 ○自然教室が4年生からあり、5年生と2回あること。 ○地域の人や中学生などたくさんの方がかかわってくれていることです。 ○音楽会などの行事が行いやすい人数であること。 ○先生たちが子供たちを大切にしてくれていることです。 ○一人一人に目の行き届く教育を受けられること。 ○みんなと関わることができ、すぐに馴染めたこと。 ○学校の様子が伝わってくる。 ○6年間一緒のクラスの為、親同士が仲がよいこと。 ○学校全体が「おかえりなさい」の空気があり、校長先生を始め職員全体といつでも交流できること。 ○名残なしでも学校の子の顔や名前を憶えていること。 ○景色や空気の美しさに癒されること ○一生付き合えるようなお友達に出会えていること。

瀬戸谷小に通学して苦労されていることはありますか？

- 特になのですが、しいて言いますと、保護者の送迎が原則となっていますが、送迎できるのが母だけなので、兄弟の学校行事があると、小学生の子を休ませなければならないことが何度かありました。バス下校は、バスの本数が少ないことと、途中で乗り換えが必要であり、また、最寄りのバス停が遠いため、下校に2時間近くかかってしまいます。送迎の保護者が限定されているのは、個人的な都合なので、仕方ないと思っていますし、先生方にもご理解いただいていますので、助かっていますが、交通の便がよいといいなと思うことはあります。

- 15時台のバスが谷稲葉で終わってしまうこと。(中略)ただ、交通機関を早くから使うことにより自立意識が芽生えています。

- 通うのが少し大変です。

- 休みの日に友達と遊べたりしたらいいな。

- 特にないです。

- ありません。

